



ぽけっとだより

2006年 2月号

オニは～外、福は～内♪今月は節分でオニが登場します。ちょっと涙が出てしまうかもしれないけれど、オニをやっつけた後はしっかり抱きしめてあげてくださいね。

さてさて、もう2月。あと1ヶ月でここ支援センターぽけっとを旅立つお友達もたくさんいらっしゃいます。とても輝かしいことなんだけど、3月は寂しくて、嬉しくて涙が出てしまいます。めりーくらぶから出会ったお友達、はなまるくらぶから出会ったお友達、そしてお母さん、本当に本当に来てくれてありがとう！！だってお母さんがお子さんと一緒にこのドアを開けてくれなかったら、会うことはなかったんですもの。きっと最初はお子さんもお母さん自身もドキドキされたと思います。それから、暑い日も寒い日も足を運んで来てくれて、ただただ嬉しくて嬉しくて…心から感謝です。今月と来月あと少しだけど、いっぱい遊びに来てここ支援センターをかわいい笑顔と元気な声でいっぱいにしてくださいね。

～アンケートから～

「お正月のエピソードを教えてください♪」

☆私の弟(21歳)が、母に「おかあさん」と呼びかけていたら、娘が「お母さんじゃないよ！おばあちゃん！！」日本語って難しい…(笑)。(2歳6ヶ月 女)

☆実家に帰るたびに言葉が増えます。いろいろな人に出会い刺激をうけ成長しているのかな…。「とうさんお帰り。」と初めて言えて、だんなは大喜びでした。(2歳1ヶ月 女)

☆だいぶ自己主張をするようになったので(主人の家の方の)おじいちゃんに「イヤ～！」とか言い始めたので、じいちゃんとおゲンカをするようになりました。けど、孫とのケンカなので、それもまた嬉しそうです。(3歳7ヶ月 男)

☆いとこのお兄ちゃん、おねえちゃんと一緒に遊ぶようになりました。おたけびをあげたりと大騒ぎなのですが、なぜか安心しました。やっと卒乳しましたよ。(1歳8ヶ月 女)

3月の活動予定

○リサイクルで手作りおもちゃ○

～おもちゃ箱～

3月10日(金)

☆持参物☆

色ガムテープ・透明テープ
茶色のガムテープ

～いす～

3月17日(金)

☆持参物☆

茶色のガムテープ
布

○はなまるの予定○

| | |
|--------|--------|
| 通津公民館 | 1日(水) |
| | 2日(木) |
| | 8日(水) |
| 支援センター | 9日(木) |
| | 14日(水) |
| | 15日(水) |

＊支援センターでははなまる＊
完全予約制15組となっています。
センター内にて10時半より行います。

○めりーくらぶ

(乳児さん・妊婦さん) ○

～アドバイザーをお招きして

楽しいお話をしましょう～

3月16日(木) 支援センター

13:30～15:00 ＊予約はいりません



○おひらせ○

3月20日(月)～29日(木)まで
支援センターは保育園の作品展示のため
遊ぶことはできませんが、開館しています
ので、子ども達の作品を見に来ませ
んか？ぜひ遊びに来て下さい。



【幼児の食生活～食べ物の好き嫌い～】

スナック菓子や清涼飲料水に慣れ親しみ、ハンバーグなど洋食を好む現代っ子。30～40年前と比べ「味覚が変わってきた」といわれることも多いようですが、変わったのは、実は子どもをとりまく食生活なんですって。「人間は毒物を食べないよう酸味や苦みを敬遠」し、生存のために「糖分を摂れ」との指令が遺伝子に刷り込まれているようです。例えば新生児は口に砂糖水を入れると本能的にベチャベチャ飲んだり、酔だと顔をしかめたりします。子宮内に甘い溶液を注入すると胎児が羊水を飲む頻度が増えることから、甘味の知覚や嗜好が早い段階から存在することも分かってきているそうですよ。

好き嫌いは食経験が乏しいと、受け入れられる味や食べ物が限定されると専門家は指摘しています。家庭の食卓に頻りに登場した食材や料理、特別な場面で楽しく食べたメニューは好きと脳に記憶されるそうです。子どもは新しい食べ物を敬遠しがちですが直接子どもに遺伝しないが親が嫌いな物は食卓に登場しないので食べられない子どもも嫌いになりやすいそうです。そっかあ…いろんな食材を使ってレパートリーも増やして、親も苦手なものを克服していかなきゃいけないってことですね。1週間に2度も同じメニューがテーブルに並んでるようじゃあダメかな…反省。バランスのよい食事を考えてみんなで楽しく食卓を囲んで、おいしさの記憶をいっぱい増やしてあげましょうね。

参考:産経新聞(東京)2005年11月21日(月)